

令和 7年度予算見積調書

課室名：産業廃棄物指導課
 担当名：監視・指導・撤去担当
 内線：3135 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P21	廃棄物不法投棄特別監視対策費			一般会計	総務費	環境費	廃棄物対策費	廃棄物不法投棄特別監視対策費		
事業期間	平成12年度～	根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			針路分野施策	10 豊かな自然と共生する社会の実現 1005 資源の有効利用と廃棄物の適正処理の推進	SDGsゴール12 SDGsターゲット12-5		
1 事業概要 生活環境の保全を図るため、監視指導体制を強化し、廃棄物の不法投棄や悪質な野積み等の根絶を目指す。 ア 未然防止に関する事業 1,559千円 イ 早期発見に関する事業 4,980千円 ウ 早期対応に関する事業 1,744千円 エ 遠隔臨場技術の活用による危機管理対応・立入検査のDX化事業 2,747千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 未然防止に関する事業 1,559千円 不適正処理現場等への立入指導、不法投棄防止啓発、不法投棄多発箇所監視強化、廃棄物運搬車両の路上検査 イ 早期発見に関する事業 4,980千円 警備会社への監視パトロール委託、廃棄物不法投棄110番、民間との不法投棄通報協定、不法投棄通報アプリ ウ 早期対応に関する事業 1,744千円 専門研修、警察本部との連携、市町村職員の県職員併任、悪質事案への対応強化、WEB型監視カメラシステム エ 遠隔臨場技術の活用による危機管理対応・立入検査のDX化事業 2,747千円 事故・立入検査の現場への遠隔臨場技術の導入 (2) 事業計画 ア 立入検査や広報グッズ等による啓発を通じて、排出事業者の意識改革や処理業者のさらなる適正化を推進する。 イ 不法投棄等の不適正処理を早期に発見し、速やかに対応することにより、大量の廃棄物の野積み等を防止する。 (3) 事業効果 廃棄物の不法投棄や悪質な野積み等の根絶 【活動指標(アウトプット)】R5立入指導件数：9,831件 【成果指標(アウトカム)】廃棄物の不法投棄や悪質な野積み等を根絶						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 普通交付税（単位費用） (区分)衛生費（細目）生活衛生指導費										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×27.3人＝259,350千円(増減なし)										
予算額		財源内訳							一般財源	前年との対比
		県債								
決定額	11,030							11,030	△7,785	
前年額	18,815	5,000						13,815		

事業内訳書

事業名	廃棄物不法投棄特別監視対策費		
単位事業名	未然防止に関する事業	予算額	1,559千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	1,559	58	
合計	1,559	58	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	250	0	立入指導・監視業務旅費
需用費	1,132	58	消耗品、自動車燃料代
使用料及び賃借料	177	0	高速道路料金
合計	1,559	58	

単位事業名	早期発見に関する事業	予算額	4,980千円
-------	------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	4,980	△468	
合計	4,980	△468	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	239	230	消耗品
役務費	80	23	不法投棄110番電話料金
委託料	4,661	△457	業務委託
使用料及び賃借料	0	△264	
合計	4,980	△468	

単位事業名	早期対応に関する事業	予算額	1,744千円
-------	------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・ 総務債	0	△5,000	
一般財源	1,744	△1,890	
合計	1,744	△6,890	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	50	0	専門研修会講師謝金
旅費	224	0	監視指導旅費
需用費	462	48	自動車修繕費、監視カメラ備品
役務費	882	△402	自動車車検代、自賠責保険料、監視カメラ通信費
使用料及び賃借料	48	0	監視カメラクラウドサービス使用料

単位事業名	早期対応に関する事業	予算額	1,744千円
-------	------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
備品購入費	0	△6,440	
負担金、補助及び交付金	18	0	安全衛生講習会受講費
公課費	60	△96	自動車重量税
合計	1,744	△6,890	

単位事業名	遠隔臨場技術の活用による危機管理対応・立入検査のDX化事業	予算額	2,747千円
-------	-------------------------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	2,747	△485	
合計	2,747	△485	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	637	182	ウェアラブルカメラアタッチメント購入費 スピーカーフォン購入費 タブレット端末購入費 タブレット端末用タッチペン購入費 モバイルルーター端末代金
役務費	386	74	モバイルルーター通信費、ドローン保険料
使用料及び賃借料	17	△1,348	タブレット入力支援アプリライセンス料
備品購入費	1,707	607	ウェアラブルカメラ 2セット ドローン本体 2基
合計	2,747	△485	